

公共事業事前評価調書(平成23年度予算要望)

所管課:道路街路課 担当班:街路整備班

事業名	3・4・54号城間前田線街路整備事業		事業区分	交付金	事業主体	沖縄県
事業箇所	浦添市前田					
事業の諸元	道路改良 L=0.75km W=34m					
事業の概要	<p>当該路線は、沖縄本島東海岸と西海岸を結ぶ都市計画道路で、国道58号、沖縄自動車道、国道329号の縦軸幹線道路を相互に連結する主要な横軸幹線道路である。</p> <p>当該事業は、浦添警察署前交差点から西原町向けの約0.75kmの区間で、西原入口交差点を中心に慢性化している渋滞を緩和するため、道路事業等と併せて4車線に拡幅し、周辺交通の円滑化及び道路利用者の安全・安心の向上を図る。また、モノレール導入路線であり、モノレール事業と連携した整備により地域の活性化を図る。</p>					
事業の必要性・効果等	<p><必要性等></p> <p>当該路線は、浦添市役所、浦添小学校、浦添中学校等へのアクセス道路、東西海岸への横断道路として利用されており、朝夕のラッシュ時の混雑が日常化している状況にある。また、沖縄都市モノレールの延長ルートの計画終点が近接し、早期4車線整備による交通容量の拡大、円滑な連結が求められている。また、学校施設が近接することから、歩道を拡幅整備し、歩行者の安全を確保する必要がある。</p> <p><効果等></p> <p>円滑な交通の確保、街の活性化、歩行者の安全確保、渋滞の緩和による地球温暖化ガスの削減等が期待出来る。</p>					
事業期間	事業採択	平成23年度	完了(予定)	平成29年度		
全体事業費	90億円	補助・単独の別	補助	補助率	9/10	
費用対効果	B/C = 1.6	総便益:B	118.7億円	総費用:C	73.9億円	基準年
		走行時間短縮便益	105.4億円	改築費	73.6億円	平成22年度
		走行経費減少便益	8.3億円	維持修繕費	0.3億円	
		交通事故減少便益	5億円			
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>当該路線は、沖縄県総合交通体系基本計画において、産業拠点機能の支援・強化、体系的な幹線道路網を形成する道路として位置づけられており、第3次沖縄県社会資本整備計画では、都市交通の円滑化を図る道づくりとして位置づけられている。</p> <p>また、ハシゴ道路ネットワークにおいて、縦軸をなす沖縄自動車道及び主要幹線国道を東西に結ぶ横軸の幹線道路として、物流、都市間交通の円滑化を図る幹線道路として位置づけられている。</p>					
環境への配慮	歩道植栽により緑陰を形成し、歩行者及び周辺的生活環境へ配慮するとともに、低騒音舗装を施工することにより沿道環境へ配慮した整備を行う。					
関係する地方公共団体等の意見	浦添市議会及び浦添市民総決起大会実行委員会からモノレール延伸を浦添ルート案で決定するよう要請がある。					
概要図(位置図)						